

## 7名の子ども司書が誕生！

11月17日（土）に第3期（平成30年度）五所川原市子ども司書養成講座の修了式が行われました。

子ども司書として認定されるための最終課題を7名全員が提出し、無事に「五所川原子ども司書」として認定されました。館長から認定証と五所川原市立図書館特製の缶バッジと市内福祉施設の「八晃園」で作られた「さをり織り」を使用したバッグが贈られました。

そのあとは、一人ずつ最終課題である感想を発表してもらいました。感想には、本のことがもっと好きになった、読み聞かせが一番楽しかった、本好きの友達ができた、この講座を受講して良かったという嬉しい言葉がたくさんありました。

6月から講座がスタートし、図書館や本のこと、調べ物のお手伝いである「レファレンスサービス」について学び、司書として必要な知識を身につけてきました。さらには、岩手県の紫波町図書館を見学して全部で9回の講座を行ってきました。

五所川原子ども司書は、平成28年度から30年度まで合わせて25名となりました。今後の活動として、カウンターのお仕事やおはなし会の実施、本の紹介などをしてもらい、五所川原市子どもたちが図書館に関心を持ち、読書好きになってもらうよう私たちと共に頑張っていきたいと思います。学校など図書館以外の場でも活動していく予定ですので、ご理解とご協力をお願いします。



感想発表の様子



## お知らせ

修了式の様子が11月19日（月）の  
東奥日報に掲載されました！  
ぜひご覧ください♪

## <編集後記>

7名のみなさん、子ども司書認定おめでとうございます。これで終わりではなく、ここからがスタートです！子ども司書として、図書館での活動の参加はもちろんですが、読書推進に関するイベントへも自主的に参加していきましょう♪

担当：對馬